

2009 年度 法学既修者認定試験問題 刑法

問題1 次の用語について説明しなさい。(配点 30 点)

責任能力判断における混合的方法について

問題2 次の文章を読んで、XとYの罪責について答えなさい。(配点 70 点)

スナックのホステスXは、同店の経営者Aから金品を強取しようと企て、息子Y(当時12歳10か月、中学1年)に対し、「Aのところに行ってお金をとってきて。映画でやっているように、金だ、とか言って、モデルガンを見せなさい。」と申し向け、嫌がるYを、「大丈夫。お前は体も大きいから子供に見えないよ。」と説得し、犯行用の空気銃と覆面を渡した。そこでYは一人で店に赴き、覆面をして、Xから指示された通り銃を突き付けてAを脅迫したほか、自己の判断により、店の出入口のシャッターを下ろしたり、Aを店内の便所に閉じ込める等して、その反抗を抑圧し、現金その他を強取した。

Xは、自宅に戻って来たYからそれらを受け取り、現金を生活費等に費消した。